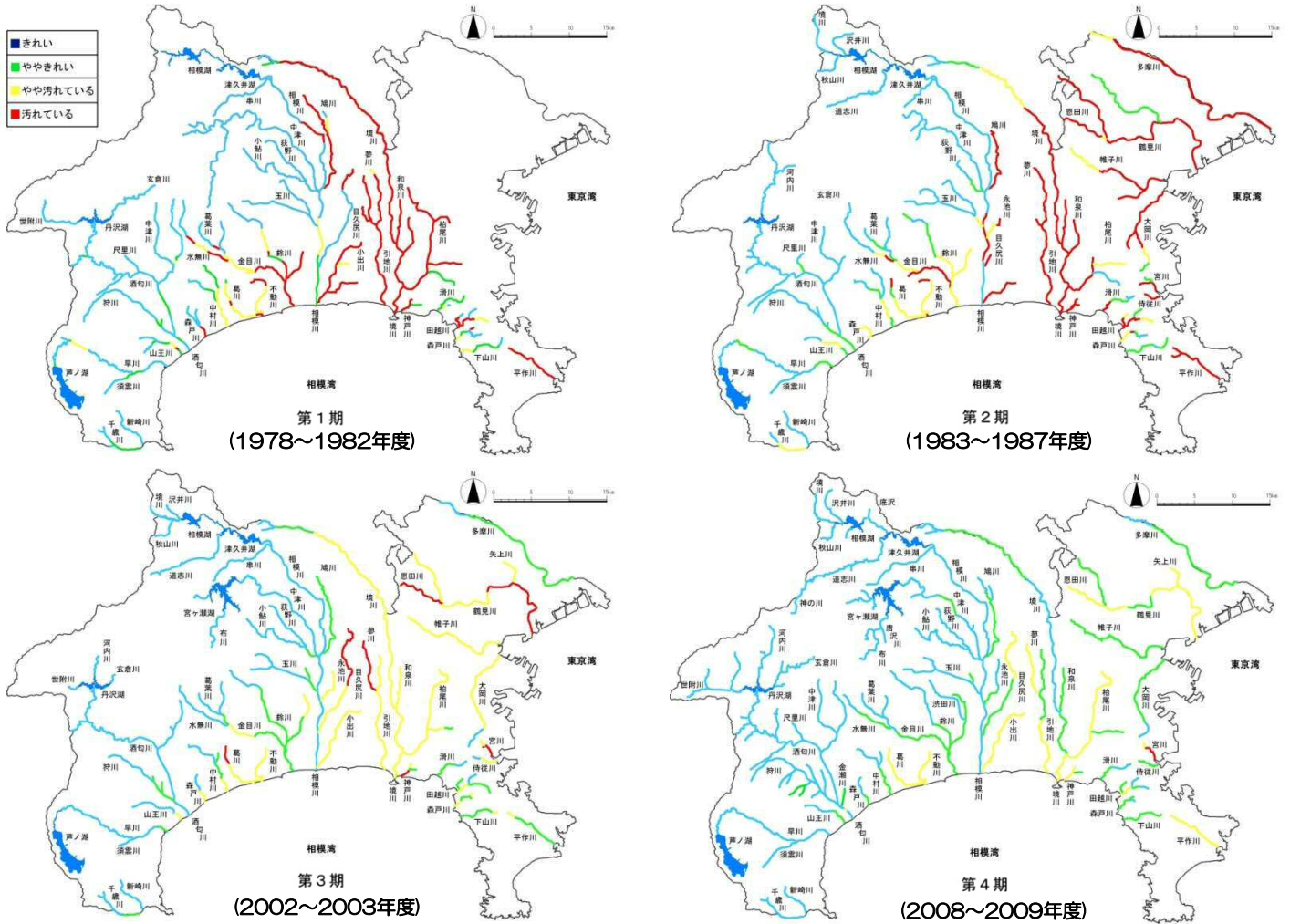


川の生き物からみた水源河川の環境

川の生き物は、それぞれに適する環境条件（水の汚れ・川底の状態・流速・水温など）のもとで生息しているために、その場所にすむ生き物を調べることで、**長期的な環境を総合的に評価することができます。**

平均スコア値（河川環境の総合的な評価指標）の変化



S53年(1978年)~H21年(2009年)の間に河川環境は改善

きれいな川と汚れている川では、すむ生き物の種類がちがう

**汚れている川にすむ生き物:
ユスリカの仲間**

**やや汚れている川にすむ
生き物:ミズムシ**

**きれいな川にすむ生き物:
オオマダラカゲロウ**



写真: 守屋博文氏(相模原市立博物館)

写真: 守屋博文氏(相模原市立博物館)

◆ 県民の皆さんと河川の環境調査を行い、魚や水生昆虫などの生息状況から、水源河川における環境の変化を調査しています。

問い合わせ先：環境科学センター 調査研究部 水源環境担当 ☎ (0463) 24-3311 (内) 317